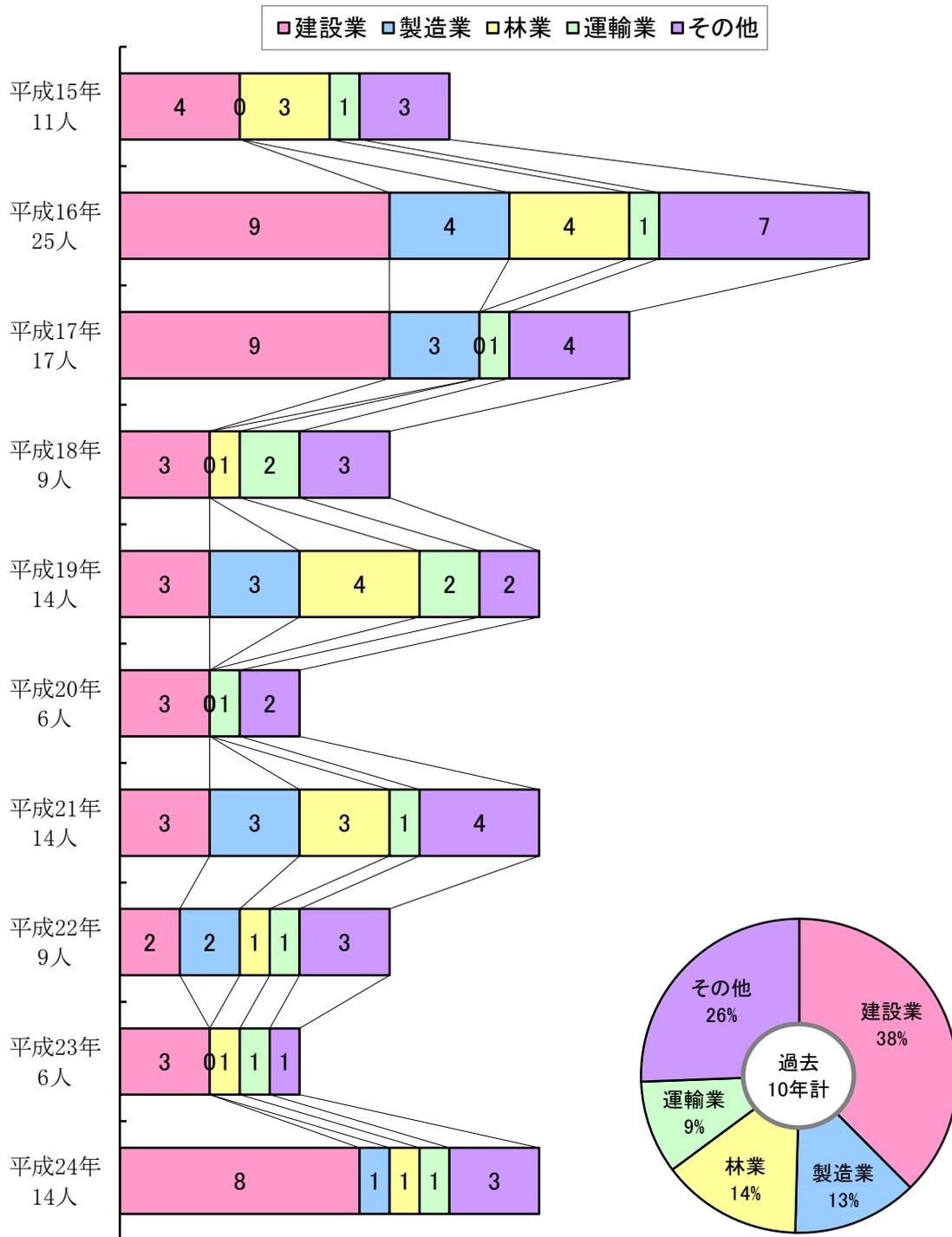


死亡災害は建設業で依然多発

高知労働局管内の過去10年の労働災害による死亡者数を業種別にみると、建設業が全産業の約38%を占めている。平成18年以降は、3人以内であったが、平成24年は8人で平成16年、17年とほぼ同じ人数に戻った。

業種別死亡災害発生状況



(高知労働局管内における労働者死傷病報告によるもの。)